

僕が ワケ アーネストをはじめた理由

File.
02

長野市に開校して18年目になるアーネスト英語学院。1校で約1700名の生徒が在籍し、校舎内は活気に溢れています。なぜこれほど多くの生徒さんがアーネストに通うのでしょうか。今回のシリーズでは、生徒さんや親御さんの声を聞いて、今求められている英語教育は何であるかを探っていくたいと思います。今回は、幼少期からアーネストに通い、小6で英検3級合格、定期テストも100点、とても前向きに取り組んでいる中1の男子生徒とお母さんにお話をうかがいました。

ほっとパルライター 菊池しづか

遠くても通う価値がある教育の質の高さ。

「もっと学びたい」という気持ちにさせてくれる



吉澤 佑太くん(松代中学校1年)
DL中1GL、MPL数学、速読

中学1年生になる吉澤佑太くんがアーネストに通い始めたのは3歳の時。母も英語が好きで、早くから始めたいと、『インターナショナルコース』からスタート。「他の教室は親子一緒に遊びながら、という感じでしたが、アーネストはプログラムがきちんと組まれた英語保育型レッスンで、楽しいだけでなくしっかりと英語力が身につく、と感じ入会を決めました」とお母さん。佑太くんも「単語を覚えて英語が話せると褒めてもらえて楽しかったです」と当時を振り返る。

高3まで変わらぬ環境で勉強に向き合えることが心の安定につながる

「高3まで一貫して学べるカリキュラムが整っていたのも魅力でした。小中高と学校が変わることで環境も変わりますが、アーネストではいつもと変わらぬ環境で勉強できます。ここがもう一つの居場所になりますことで、気持ちが安定し勉強に取り組めていると思います。小さな小学校だったので、学校以外の友達ができたことや、年上の中高生が勉強している姿を見て刺激を受けていました」と親子ともに心の拠り所にもなっているという。通うのには

生きた英語を着実に定着させる『デュアル・レッスン®』というレッスンメソッドが魅力だった



オリバー先生との会話もスムーズにはずむ佑太くん

着実に積み重ねてきた結果、中学生のテストはほぼ満点に近い。「今の目標は学校の試験ですべて95点以上を取ることと、英検準2級合格です!」と学校の先生にも宣言したと笑顔で答えてくれた。

距離があるが、土曜日はアーネストと大好きな将棋教室の日というリズムでずっと続けてきた。中学の部活動も土曜日が休みの部活にした。また英語だけでなく、小3から始めた算数コースも「数学専任の先生なので、問題を解くだけでなく、いろいろな疑問に答えてくれるので算数が面白くなり、中学に入っても数学コースを続けています。小学生の時に先取りをしてもらったおかげで、今では中3の内容も学習しています」と、勉強好きの佑太くんの探求心を刺激する。その教育の質の高さに、遠くからでも通う価値があるとお母さん。

長野本校

長野市南千歳町965番地
営●火曜～土曜
(11:00～21:00)
休●日・月曜・祝日

☎026-268-0050

長野南校

長野市篠ノ井会45番1
営●火曜～土曜
(11:00～21:00)
休●日・月曜・祝日

☎026-214-5150



河合塾 河合塾グループ
幼児から高3生の英語専門校
アーネスト英語学院
earnest english academy

e-mail info@eeanet.com

アーネスト英語学院 検索



無料体験レッスン受付中！ 最寄りの教室へお気軽にお問い合わせください